

灯明寺中学校の保護者の皆様へ

PTA 総会も開催されず、皆さんの前で話しする機会もなく、このような形で私の思いをお知らせさせていただくことになりました。

灯明寺中学校の保護者の皆様、はじめまして、本年度4月より灯明寺中学校の校長になりました野路佳男（のじ よしお）です。この伝統ある灯明寺中学校の校長になり、責任の重さをひしひしと感じているところであります。精一杯努めてまいりますので、ご支援ご協力の程お願い致します。

さて、校長としてこの学校をどのように運営していくかは、ホームページの「スクールプラン」の中に、今年度力を入れていく重点目標を中心に記載させていただきました。その中でも、特にキャリア教育に力を入れていきたいと思っています。

なぜ、キャリア教育に力を入れていくかの根拠について

- ①人口問題研究所から2018年に出版されたものに、福井県の人口は、2000年の82.9万人をピークに2045年には61.4万人に減少するとされています。現中学生が36～38歳ぐらいの時です。そして、このような中で今社会から求められているのが、自ら課題を設定し、国内外のいろんな人と協働して課題解決を図ることのできる人材の育成といわれています。
- ②「18歳意識調査」(2019年)の結果について、この調査は、日本・インド・インドネシア・韓国・ベトナム・中国・イギリス・アメリカ・ドイツの9カ国で行われました。日本は調査した9カ国の中で、どの項目も大差での最下位です。いくつか具体的な例をあげます。
 - 自分を大人だと思う
1位 中国 89.9% → 8位 韓国 49.1% → 最下位 日本 29.1%
 - 将来の夢を持っている
1位 インドネシア 97.0% → 8位 韓国 82.2% → 最下位 日本 60.1%
 - 自分の国に解決したい社会課題がある
1位 インド 89.1% → 8位 ドイツ 66.2% → 最下位 日本 46.4%

このような結果をふまえて、灯明寺中学校では将来の夢や目標をもつための授業展開を推進し、様々な場面で課題解決学習を取り入れていこうと考えていますのでよろしくお願いします。

また、学校の円滑な運営には、保護者の方々との相互理解は欠かせないものだと思います。コロナ禍の中、保護者の皆さんと顔を合わせて話しする機会が少なくなっています。今後ホームページ等でどんどん発信していきますので、よろしくお願いします。我々教職員は生徒や保護者の目線に立って一生懸命がんばりますが、なかなか上手く伝わらなかったり、「どうなっているんだ」という事があったりすると思います。そんな時は遠慮なく、学校にご相談ください。今年1年、お世話になります。

新型コロナウイルス感染症もなかなか収束しませんが、健康にはどうぞご自愛ください。



福井市灯明寺中学校 校長 野路佳男